

## 奥入瀬を担う人財育成、専門知の集積・発信を目的に 第3回奥入瀬アカデミーを開催します

奥入瀬アカデミーとは、奥入瀬の魅力や価値等の発信、知的情報の蓄積、奥入瀬に関与する人材の育成などを目的に、産学官連携で取り組む継続教育プログラムの総称です。

この度、第3回目の講演として、グリーンスローモビリティ（※）の名付け親である東京大学公共政策大学院の三重野特任准教授をお招きして「グリスロ（※）で描く、持続可能な奥入瀬の観光」をご講演いただくほか、知事とのトークセッションを予定しております。

当日は、全国の観光地で活躍しているグリスロの特性や事例、最近の観光・交通のトレンド、持続可能な観光の考え方、そして将来交通規制を実施する奥入瀬のポテンシャルなどを伺える大変貴重な機会となりますので、多くの方にご参加いただきたく、周知、報道方よろしくお願いたします。

※グリーンスローモビリティとは、時速20km未満で公道を走ることができる4人乗り以上の電動パブリックモビリティ。愛称を込めて「グリスロ」と略しています。CO<sub>2</sub>排出の少ない電気自動車で、ゆっくり走行するので、奥入瀬の観光にぴったりです。奥入瀬では、2022年度、2023年度にグリスロを活用した社会実験を実施しています。

### 記

- 日時 令和6年9月14日（土）10:00～14:00
- 場所 十和田市地域交流センターとわふる
- プログラム
  - 主催者挨拶（奥入瀬十和田利活用協議会会長 青森県知事）
  - 基調講演「グリスロで描く、持続可能な奥入瀬の観光」  
東京大学公共政策大学院 交通・観光政策研究ユニット 三重野 真代特任准教授
  - トークセッション  
東京大学公共政策大学院 交通・観光政策研究ユニット 三重野 真代特任准教授  
青森県知事 宮下 宗一郎

報道機関用提供資料	
担当課	県土整備部道路課
担当者	整備推進G 能登谷 武範
電話番号	直通：017-734-9651 内線：6712
報道監	県土整備部次長 米田 均

### 奥入瀬アカデミー「専門講座」の今後の予定

	日時	場所	テーマ	講師
第1回	令和6年 5月19日(日) 13:00-16:00	十和田市 地域交流センター とわふる	奥入瀬を野外博物館化するために 必要なこと -エコツーリズム推進全体構想の を受けて-	国立研究開発法人森林研究・整備機構 理事長 中静 透
第2回	令和6年 6月18日(火) 18:00-20:00	十和田市 地域交流センター とわふる	奥入瀬における野生植物観察 -その楽しみ方と意義-	東京大学大学院理学系研究科教授 塚谷 裕一
第3回	令和6年 9月14日(土) 10:00-14:00	十和田市 地域交流センター とわふる	グリスロで描く、持続可能な奥入 瀬の観光	東京大学大学院公共政策学連携研究部 特任准教授 三重野 真代
第4回	令和6年 11月を予定	十和田 文化センター	(仮) 地域一体となった野外博物 館の実現に向けて	一般社団法人隠岐ジオパーク推進機構 業務執行理事 野邊 一寛

### 「未来の奥入瀬講座」の今後の予定 (すべて同じ内容です)

	日時	場所	内容	講師
第1回	令和6年6月29日(土) 13:00-14:30	八戸市内	第一部 奥入瀬の魅力とこ れから(40分)  第二部 野外博物館構想- トンネル工事で変わる奥入 瀬観光-(40分)	講師 NPO 法人奥入瀬自然観光資源 研究会 理事 川村祐一  青森県県土整備部防道路課
第2回	令和6年7月27日(土) 13:00-14:30	弘前市内		
第3回	令和6年8月24日(土) 13:00-14:30	青森市内		
第4回	令和6年11月29日(金) 18:00-19:30	五所川原市内		
第5回	令和6年12月11日(水) 18:00-19:30	むつ市内		
第6回	令和7年1月18日(土) 13:00-15:30	十和田市内		

※内容が確定後、順次公表してまいります。